

きゅうり

発行日：令和7年6月6日

1. 卸売価格の動向

○342円/kg (6月3日)

➢ 平年比：133%

○6月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○538円/kg

(5月9日全国平均)

➢ 前月比：90%、平年比：113%

➢ 東京：175円（3本）

➢ 大阪：54円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：7/20（前月7/20）

➢ 大阪：5/10（前月5/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○215g/人 (4月全国平均)

➢ 前月比：139%

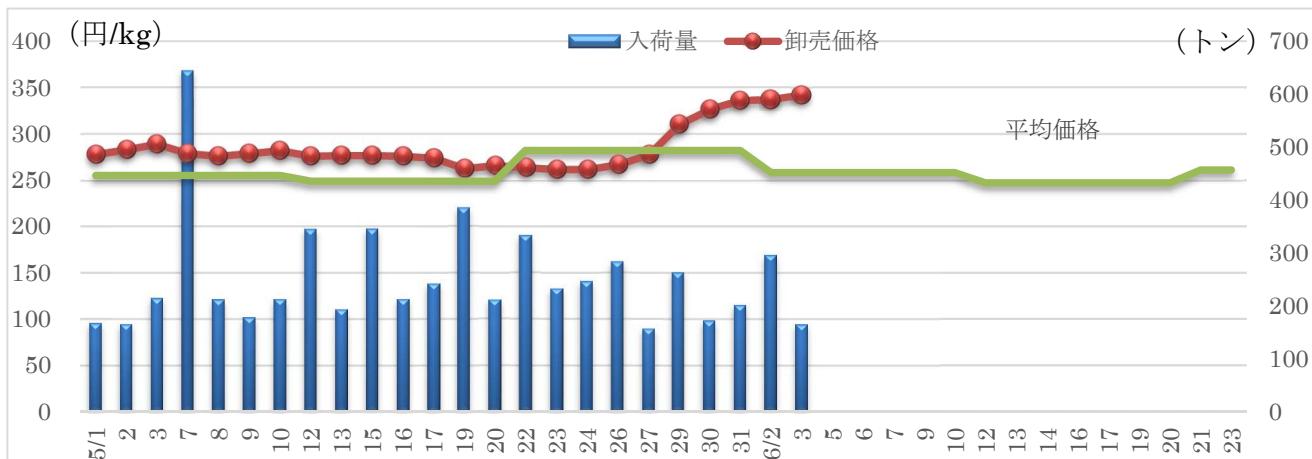
➢ 前年同月比：105%

○2,250g/人 (2024年年間)

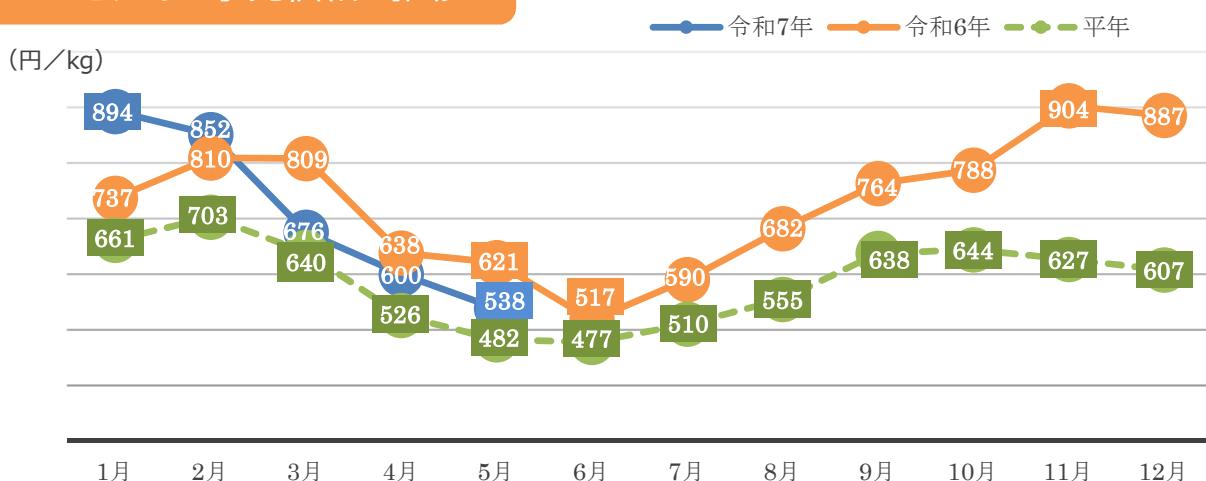
➢ 前年比：93%

（総務省統計局家計調査）

4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. きゅうりの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
山形県山形 (5/10)	前年並み	平年並み	平年並み	－
福島県福島南部 (6/6)	前年並み	平年並み	平年並み	－
長野県下伊那 (5/26)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛媛県周桑 (5/12)	前年並み	平年並み	平年並み	－

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。

(機構調べ)



福島県福島南部：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (6/7~7/4)

週 別 の 天 候				
6/7~6/13 北日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
6/14~6/20 北日本と東日本日本海側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側と沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
6/21~7/4 北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。				
平均気温（1か月）		降水量（1か月）	日照時間（1か月）	
北日本	日本海側	低10並10高80% 高い見込み	少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少40並30多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少40並30多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10並10高80% 高い見込み	少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少40並30多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少30並40多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10並10高80% 高い見込み	少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少30並40多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少30並30多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向（生鮮きゅうり及びガーキン）

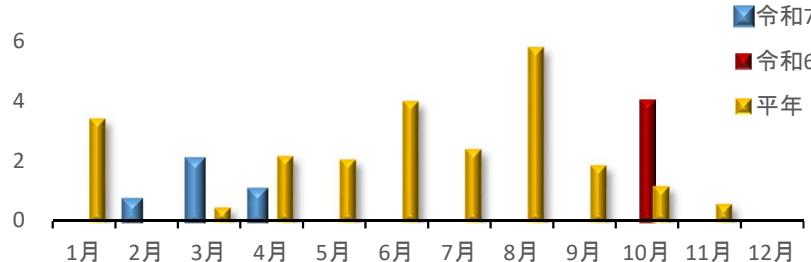
○ 1 t (4月輸入量) (トン) 8

▶ 前年同月比：前年実績なし

○ 輸入先国ベスト3

全量、韓国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

5月は、上中旬は西南暖地や埼玉産や群馬産など関東産は生育鈍化や正品率の低さから価格は平年を1割程度上回って推移した。下旬には、気温上昇で需要が高まるなか、東北産の入荷がはじまり、価格は堅調に推移した。

6月は、東北からの入荷が増え、福島産は7月にかけてピークとなる。出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793